

2004年2月16日

各 位

株式会社長谷工コーポレーション
株式会社 I N A X
日商岩井株式会社
ニチメン・日商岩井ホールディングス株式会社

日商岩井、長谷工コーポレーション、I N A X
マンション向け「業界最速粉碎のディスポーザ」を4月1日発売！
～より快適で清潔なライフスタイルへの要望にお応えします～

日商岩井、長谷工コーポレーション、I N A Xは、生ごみ粉碎時間を1/3に短縮した¹業界最速粉碎ディスポーザ『ニュー・エコ・ポーター530「快速くん」』を共同開発。4月1日に発売します。

『ニュー・エコ・ポーター530「快速くん」』は、2002年に3社共同で開発した『ニュー・エコ・ポーター530』のディスポーザ本体に新開発の高速粉碎機構を加えるとともに、マンションで求められている静音性やコンパクト性をこれまで以上に向上させています。より快適で清潔なライフスタイルを求める生活者のニーズに応える画期的な商品として、マンションへの積極的な採用を図ってまいります。第一弾として、分譲マンション「(仮称)柏市あけぼの5丁目計画」(千葉県柏市、14階建・223戸、売主：日商岩井、日商岩井不動産)に採用予定です。

1. I N A X 製品比較

【商品の特長】

1. 粉碎時間を1/3に短縮。節水効果やキッチンの清潔性をアップさせます

新開発の「スクリュードーム」と「ブリーズ機構」(P2に詳細)の開発によって業界最速²の粉碎能力を実現。粉碎時間は現状の40秒から1/3の13秒³に短縮。

粉碎時間が短くなったことで生ごみ粉碎時の給水時間も短縮され、1年間に使う水道料金を約1,500円節約⁴。

瞬時に生ごみを粉碎しキッチンから流し去ることで、ディスポーザの2大メリットである「生ごみを溜めない」「臭わない」⁵をさらに強化。利便性や清潔性ニーズへの満足度を格段にアップさせます。

2) INAX 調べ。2004年1月現在。 3) 標準生ごみ250gの場合。INAX 基準にて測定。 4) 8L/minで1日3回使用時のINAX 基準による試算結果。(0.385円/Lとした) 5) INAX によるディスポーザユーザー565戸へのアンケート結果による。

2. 新開発の「ツイン防振機構」によって生ごみ粉碎時の振動を低減します

キッチンシンクの振動を抑える「制振ジョイント」と配管への振動を絶縁する「絶縁フレキ」による「ツイン防振機構」を開発。高速ディスポーザでありながら、99デシベル⁶という今までにない静音性を実現。

6) INAX 基準による標準生ごみ250g粉碎時のキッチンカウンター面の振動加速度レベル平均値。

3. スライドキッチンに対応したコンパクト設計

ディスポーザ本体の全高を従来の370mmから340mmへと30mm短くし、急増しているキッチン下の引き出し収納に干渉しないようコンパクト化。

トラップ接続部を新たに開発しトラップも含め全高340mm以内に納まるようにし、トラップ設置場所の検討や配管の納まりを向上。

【開発の背景】

首都圏の新築マンションにおける生ごみ処理システムの採用は、竣工実績の累計で約3万3,000戸⁷⁾、普及率は約30%⁸⁾と急速に普及が進んでおります。

一方、日商岩井、長谷工コーポレーション、INAXでは、1999年に『エコ・ポーター530』⁶⁾、2002年に『ニュー・エコ・ポーター530』を商品化、首都圏を中心に累計で2万300戸（竣工実績は累計で1万2,400戸）で採用され、ディスポータ付きマンションでのトップクラスの実績となっております。

このようなディスポータ活況の要因として、INAXが実施した東京都の計565戸のディスポータユーザーへのアンケート調査では、「生ごみを貯める必要がない(33%)」⁹⁾、「くさい臭いに悩まされない(29%)」と、瞬時に生ごみを粉碎し流し去るディスポータの利便性や清潔性がマンション顧客ニーズにマッチしていることが上げられます。

さらに、INAXの商品モニターへの詳細調査⁹⁾では、ディスポータ使用のタイミングは、「ディスポータ内の生ごみが容量の半分以下で粉碎する」ユーザーが8割近くとなっており、生ごみをキッチンに貯めることへの不潔感が、上記アンケート結果以上に著しいことが分かりました。

7) (財)茨城県薬剤師会公衆衛生検査センターホームページより。 8) (株)不動産経済研究所普及率調査より。
9) モニター9件へのヒアリングも含むアンケート調査。

【『ニュー・エコ・ポーター530「快速くん」』】



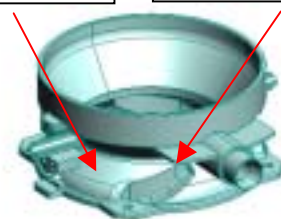
【『スクリュードーム』とは】

生ごみを粉碎するホッパーを「おわん」を伏せたようなドーム形状にして、粉碎厨芥の跳ね上りを防止し、ホッパー下部の破碎部に生ごみを押し付けます。

さらに、スクリュー状の突起によってホッパー内に下向きの渦を作り出し、生ごみを粉碎部に衝突させ粉碎を加速させます。

スクリュードーム

ドーム形状 スクリュー形状



【『ブリーズ機構』とは】

ディスポータの回転によって押し出される空気をバイパス管によってスクリュードームに戻します。

これによって、スクリュードームの生ごみが勢いよく排出され、粉碎時間をさらに短縮いたします。

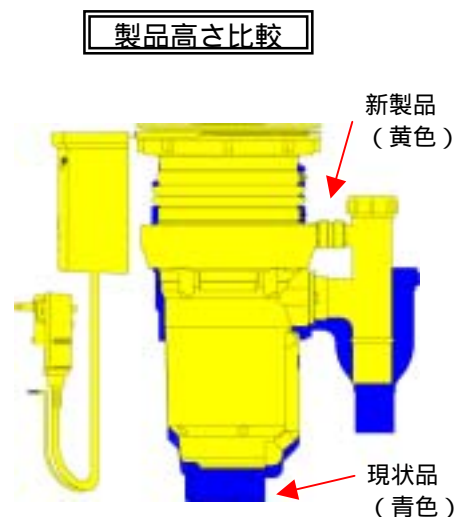
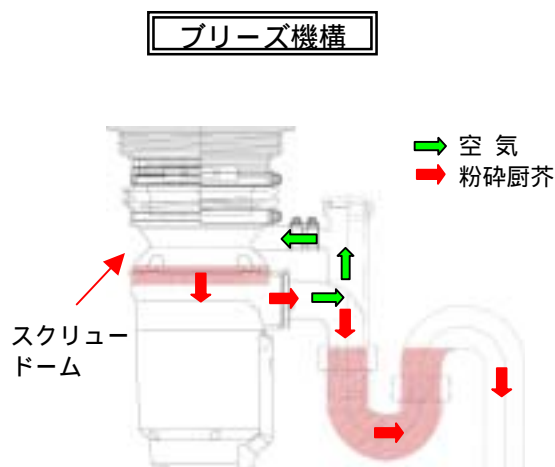
【商品概要】

	《新製品》	《現状品》
商品名	『ニュー・エコ・ポータザ-530「快速くん」』	『ニュー・エコ・ポータザ-530』
製品外寸	180mm × 340mm	180mm × 370mm
投入口	130mm (業界最大) ⁹⁾	
質量	4.5kg (業界最軽量クラス) ¹⁰⁾	
電動機	永久磁石モータ AC100V × 420W	
破碎時間 ²⁾	13 秒	40 秒
振動加速度レベル ¹¹⁾	99dB	104dB
その他	ディスプレイ内 LED 照明、音声案内などは引き続き搭載	

9) 2004年1月現在、INAX調べ。

10) INAX基準による標準生ごみ250gの破碎時間

11) INAX基準による標準生ごみ250g破碎時のキッチンカウンター面の振動加速度レベル平均値



会社名	日商岩井株式会社	株式会社長谷工コーポレーション	株式会社INAX
代表	西村 英俊	嵩 聡久	杉野 正博
本社所在地	大阪市中央区今橋 2丁目5番8号	東京都港区芝2丁目3番1号	愛知県常滑市鯉江本町 5丁目1番地
資本金	1,845億円	754億円	485億円

【本件に対する問い合わせ先】

ニチメン・日商岩井ホールディングス株式会社 ¹⁾	広報室	Tel 03 (5446) 1061
株式会社長谷工コーポレーション	広報部	Tel 03 (3456) 3900
株式会社INAX ²⁾	広報室	Tel 03 (5381) 7429

¹⁾ 日商岩井株式会社（およびニチメン株式会社）の広報業務は、統合持株会社であるニチメン・日商岩井ホールディングス株式会社広報室に統合・一本化されております。

²⁾ 2001年10月INAXとトステムは経営統合し、株式会社INAXトステム・ホールディングスを核とするINAXトステムグループが誕生しました。

このリリースは、貿易記者会・中部経済産業記者会・国土交通記者会・国土交通省建設専門紙記者会にお届けし、INAXホームページ <http://www.inax.co.jp/>でも発表しています。